

## 全農杯 2019年度全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部） 特別推薦枠（ペン枠・カット枠）について

例年、特別推薦枠（ペン枠・カット枠）で全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）「以下本大会という」に出場するときに、

ペン、カットの戦型の選手が本大会の枠に入った場合、

→ペン、カット特別枠を使用し、次点の選手を本大会出場の選手とする。

→ペン、カット特別枠を使用せず、ペン、カットの戦型の選手で上位の選手を本大会出場の選手とする。

という選択肢がある状態でありました。今年度より

### 本大会出場枠

(1) 本大会出場枠は以下の表の通りですが、シングルス種目の中から表の人数以外にホープス・カブ・バンビ・男女6種目の内、2種目（各1名）まで、ペンホルダー選手もしくはカット型選手を推薦出場することができます。

これを特別推薦枠（ペン枠・カット枠）と呼び、以下に詳しく説明します。

種目	全国枠
ホープス男子シングルス	2人
カブ男子シングルス	2人
バンビ男子シングルス	2人
ホープス女子シングルス	2人
カブ女子シングルス	2人
バンビ女子シングルス	2人

(2) ペンホルダー選手

裏ソフトラバーまたは表ソフトラバーを主戦としたスタイルとし、フォアハンドつぶ高、アンチ主戦の選手は選考対象外とする。但し、つぶ高、アンチラバーを裏面に貼り、補助的ないし戦術的に利用する場合は問題ない。

(3) カット型選手

カットを主戦とするプレースタイルの選手。

1. 6種目の中で、本大会出場の選手となれなかった選手のうち、最高成績を残した選手に本大会出場権を与える。

（但し、予選リーグ敗退者は除く。該当者がいない場合には枠を放棄する。）

2. 本大会出場の選手となれなかった選手のうち、最高成績を残した選手が複数いた場合（別性別、別カテゴリーの場合も含む）

A 同一性別同カテゴリー内で1名決める方法→直接試合を行って決める

B 2種目に決める方法 →抽選で2種目を決める